

実技検定試験および義務講習開催要項

【自然ガイド、登山ガイド資格】

主催： 公益社団法人日本山岳ガイド協会

運営： 公益社団法人日本山岳ガイド協会 試験・研修委員会

2023年2月28日

1、開催にあたって：

公益社団法人日本山岳ガイド協会の定める「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」に基づき、二次職能別資格検定試験（実技検定試験）および義務講習を開催する。

一次筆記試験合格者および本会資格認定者で付帯資格認定を受けたい者は、「職能別ガイド資格検定試験詳細規定」とこの「開催要項」と文中の「募集要項」をよく読んで早めに申し込むこと。

- 認定養成指導者による検定を終了し、その養成指導者から「本会の定める書式による推薦状（受験申込用紙に記載欄あり）」を保持する者は、本文6）の「受験申し込みについて」を参照すること。

※定員：

以下の科目の検定と講習は定員制を設けている。

締切日にかかわらず定員になり次第締め切りとなるので早めに申し込むこと。

* 定員締め切りとなった日程はホームページの「お知らせ欄」に掲載する。

* 感染症対策により、定員数は各宿泊施設によって変動するため、各項目を確認すること。

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ・「危急時対応技術講習会」 | 定員：18名 |
| ・「積雪期安全管理技術検定」 | 定員：20名 |
| ・「安全管理技術検定」 | 定員：開催地による（募集要項確認） |
| ・「無雪期ルートガイディング検定」 | 定員：開催地による（募集要項確認） |
| ・「積雪期ルートガイディング検定」 | 定員：20名 |
| ・登山ガイドステージⅢ「ロープワーク技術と岩稜歩行」 | 定員：12名 |
| ・登山ガイドステージⅢ「無雪期ルートガイディング」 | 定員：12名 |
| ・登山ガイドステージⅢ「積雪期ルートガイディング」 | 定員：12名 |

認定養成指導者による同等の検定：

本会の認定する養成指導者は、本会の検定審査方法に従って、同等の実技検定試験を実施することができる。この認定養成指導者による免除申請の有効年数は、同等検定終了日より3年間である。

（参考：本会のガイド養成指導者認定に関する規定）

2、受験資格：

- ① 本会の一次筆記試験に合格した者。
- ② 本会の登山ガイドステージⅡ資格認定者で登山ガイドステージⅢ資格取得を希望し、書類審査に合格した者。

3、実技検定試験および義務講習開催期日：

登山Ⅰ	無雪期ルートガイドング 自然解説技術	① 2023.08.26(土)～27(日) ② 2024.01.09(火)～10(水)	① 志賀高原 ② 丹 沢
	安全管理技術	① 2023.08.28(月)～29(火) ② 2023.11.30(木)～12.01(金) ③ 2023.12.09(土)～10(日) ④ 2024.01.11(木)～12(金) ⑤ 2024.03.16(土)～17(日)	① 志賀高原 ② 六甲周辺 ③ 小 諸 ④ 丹 沢 ⑤ 御殿場市
	危急時対応技術講習会	① 2023.09.16(土)～17(日) ② 2023.11.11(土)～12(日) ③ 2024.01.20(土)～21(日) ④ 2024.02.14(水)～15(木) ⑤ 2024.03.02(土)～03(日)	① 小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 御殿場市 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重県・四日市
登山Ⅱ	無雪期ルートガイドング 自然解説技術	① 2023.08.26(土)～27(日) ② 2024.01.09(火)～10(水)	① 志賀高原 ② 丹 沢
	安全管理技術	① 2023.08.28(月)～29(火) ② 2023.11.30(木)～12.01(金) ③ 2023.12.09(土)～10(日) ④ 2024.01.11(木)～12(金) ⑤ 2024.03.16(土)～17(日)	① 志賀高原 ② 六甲周辺 ③ 小 諸 ④ 丹 沢 ⑤ 御殿場市
	積雪期ルートガイドング 自然解説技術	① 2024.02.10(土)～12(月) ② 2024.02.23(金)～25(日)	① 志賀高原 ② 志賀高原
	積雪期安全管理技術	① 2024.03.02(土)～04(月) ② 2024.03.09(土)～11(月)	① 志賀高原 ② 志賀高原
	危急時対応技術講習会	① 2023.09.16(土)～17(日) ② 2023.11.11(土)～12(日) ③ 2024.01.20(土)～21(日) ④ 2024.02.14(水)～15(木) ⑤ 2024.03.02(土)～03(日)	① 小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 御殿場市 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重県・四日市
登山Ⅲ 最初に①の科 目に合格しな ければなら ない	① ロープワーク技術と 岩稜歩行技術	① 2023.05.30(火)～31(水) ② 2023.10.10(火)～11(水)	① 西穂高岳周辺 ② 西穂高岳周辺
	無雪期ルートガイドング	① 2023.04.24(月)～26(水) ② 2023.10.24(火)～26(木)	① 奥秩父・ 西沢溪谷周辺 ② 南アルプス竜爪山
	積雪期ルートガイドング	① 2024.02.27(火)～29(木) ② 2024.03.05(火)～07(木)	① 伯耆大山周辺 ② 北八ヶ岳
自然Ⅰ	無雪期自然観察路 ルートガイドング 自然解説技術、安全管理技術	① 2023.08.26(土)～27(日) ② 2024.01.09(火)～10(水)	① 志賀高原 ② 丹 沢
	危急時対応技術講習会	① 2023.09.16(土)～17(日) ② 2023.11.11(土)～12(日) ③ 2024.01.20(土)～21(日) ④ 2024.02.14(水)～15(木) ⑤ 2024.03.02(土)～03(日)	① 小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 御殿場市 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重県・四日市
自然Ⅱ	積雪期自然観察路 ルートガイドング 自然解説技術、安全管理技術	① 2024.02.11(日)～12(月) ② 2024.02.24(土)～25(日)	① 志賀高原 ② 志賀高原
	危急時対応技術講習会 * 自然Ⅰ認定時に未修了の場合	① 2023.09.16(土)～17(日) ② 2023.11.11(土)～12(日) ③ 2024.01.20(土)～21(日) ④ 2024.02.14(水)～15(木) ⑤ 2024.03.02(土)～03(日)	① 小諸 ② 山形県・蔵王 ③ 御殿場市 ④ 丹沢・大倉 ⑤ 三重県・四日市

4、開催地および検定試験・義務講習受講料（推薦審査料）：

各職能、科目ごとに異なる（募集要項の各項目を参照）ので、注意すること。
また、開催地に関しては、気象、現地状況、積雪状況、その他の事由により、変更することがある。

5、二次実技検定試験の合格・義務講習の修了の有効期限：

科目ごとに結果通知書または受講修了証を発行する。合格結果通知書または受講修了証の発行年月日から3年間（3年目の同日まで）有効とする。
有効期限を越えた科目は、もう一度受験しなければならない。

怪我、病気、その他特別な理由で有効年数内に試験または義務講習が受けられない事態が発生した場合は、それを証明する書類（診断書または本人の理由証明書など）を提出し、本会試験・研修委員会の審議に諮り期間の延長が認められる場合がある。

6、受験申し込みについて：認定養成指導による「推薦」者も受験申込手続（免除申請書提出）が必要！

受験・受講申し込みにあたっては、つぎの各項目に留意すること。

① 検定試験料・義務講習受講料（認定養成指導者による「推薦」を受けた者は、推薦審査料）は文中の募集要項に記載されているので、よく確認して間違いのないよう送金すること。

* 検定試験料・義務講習受講料には、宿泊費、交通費、食費は含まれない。但し、宿泊予約は本会が行う。

② 検定試験料・義務講習受講料には以下の保険料が含まれる。補償内容に不足がある場合には別途、各自任意で加入のこと。

○補償内容

【運動割増付き】

死亡後遺15,000千円、入院日額2,000円、通院日額1,000円、賠償責任3,000万円、
救援者費用500千円、遭難捜索費用50万円、事業主費用500千円

【運動割増無し】

死亡後遺15,000千円、入院日額4,500円、通院日額2,340円、賠償責任3,000万円、
救援者費用1,000千円、遭難捜索費用0万円、事業主費用500千円

（引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事）

③ 受験申し込み後、検定試験料（推薦審査料）・義務講習受講料は、本会の都合で実技検定試験および義務講習を中止する場合を除き、一切返還しない。また、体調不良、新型コロナウイルス感染症の発症または濃厚接触の疑いがある場合の参加キャンセルについては自己都合とみなす。

④ 受験申し込み後、同一科目であっても他の日程へ振り替えることはできない。申し込んだ日程に参加できない場合はキャンセルとなり、検定試験料・義務講習受講料は一切返還しない。

⑤ 受験および受講希望者は以下の1～3の書類に記入・捺印の上、各科目の申込み締切日必着にて本会まで郵送すること（メール添付・ファックス不可）。現金書留での申込書類と検定料・講習料の送付も認められる。申込書類の提出と、検定試験料・義務講習受講料の入金確認をもって正式な受付とする。

*注：誓約書には受験者本人の捺印もしくは自署が必ず必要。

危急時対応技術講習会の申込みにも誓約書の提出が必要。

【各実技検定試験申請時提出書類】

1、実技講習・検定試験申込書

*各検定・講習ごとに申請書類を作成すること

*「入金した日」を明記のこと。書類郵送後の入金は不可

（書類が先に到着しても、未入金の場合は申し込みは受理できない）

*振込み名義人は受験者本人のみ受付とする（所属団体・会社名等不可）

*複数の検定に同時にまとめて申込・入金をする場合、どの検定分の入金かを記載したメモを添えること（ただし、資格ごとの受験の順番に従って申し込むこと）

2、実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

3、最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分

*書類、入金に不備がある場合、申し込みは受理されないので注意すること

【ガイド養成指導について】

★認定養成指導者による「推薦」を得、養成指導者より必要書類を受け取った者は、以下の1～2の申請書類を本会まで郵送すること（ファックス不可）。現金書留での申込書類と免除審査料の送付も認められる。なお、一次試験に合格していないと、当会への「免除申請」は行えない。また、無雪期・積雪期ルートガイディングの養成指導を受講している場合、免除通知書を受け取っていないければ危急時対応技術講習会の受講はできないので注意すること。

免除審査料：10,000円（1科目につき）

【免除申請時提出書類】

- 1、養成指導者による検定免除申請書（推薦欄が記入・捺印済みのもの）
 - 2、採点表（検定チェックシート）・講評
- *養成指導者からの採点表・講評は開封せず送付すること
*書類、入金に不備がある場合、申込みは受理されないので注意すること

※スキーガイドステージⅠ科目の養成指導は2023年度より廃止となったが、既にスキーガイドステージⅠ科目の養成指導を受講していた場合、推薦状の有効期限内に免除申請を行えば2022年度までの詳細規定に準じて免除となる。ただし、一次試験に合格していなければ免除申請は行えない。

郵送先： 公益社団法人日本山岳ガイド協会 事務局
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町6番9号 丸藤ビル2階
電話：03-3358-9806 ファックス：03-3358-9780
Eメール office@jfmga.com
※メール添付・ファックス送信での申込は受け付けない。

振込先： 三菱UFJ銀行 四谷(よつや)支店 普通預金口座 1119029

名義： 公益社団法人日本山岳ガイド協会

⑦ 締切日 各実技検定・義務講習開催初日の30日前まで（同日郵送必着）

- *当日消印有効ではないので気を付けること。
- *必ず受験料を入金した上で書類を郵送すること。

※定員：

以下の科目の検定と講習は定員制を設けている。

締切日にかかわらず定員になり次第締め切りとなるので早めに申し込むこと。

- *定員締め切りとなった日程はホームページの「お知らせ欄」に掲載する。
- *コロナ感染症対策により各宿泊施設によって変動するため、各項目を確認すること。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ・「危急時対応技術講習会」 | 定員：18名 |
| ・「積雪期安全管理技術検定」 | 定員：20名 |
| ・「安全管理技術検定」 | 定員：開催地による（募集要項確認） |
| ・「無雪期ルートガイディング検定」 | 定員：開催地による（募集要項確認） |
| ・「積雪期ルートガイディング検定」 | 定員：20名 |

- | | |
|----------------------------|--------|
| ・登山ガイドステージⅢ「ロープワーク技術と岩稜歩行」 | 定員：12名 |
| ・登山ガイドステージⅢ「無雪期ルートガイディング」 | 定員：12名 |
| ・登山ガイドステージⅢ「積雪期ルートガイディング」 | 定員：12名 |

★認定養成指導者による検定を受けその推薦を得た者の免除申し込みは随時受け付けるが、合格(免除)通知書の発送は日数がかかる場合があることを了承のこと。

7、募集要項について

募集要項により募集する。科目ごとの要項を読んで、間違いの無いよう「受験・受講申し込み」を行うこと。

8、集合案内について

開催期日の20日前頃までに、受験申込書に記載の住所宛てに送付する。内容は「集合案内、現地連絡先、携行品、検定日程、新型コロナウイルス感染症対策のための確認書」等々である。

* 尚、検定員および講師の氏名等は、事前に公表しない。最終集合案内後に決定し集合場所で通知する。

9、新型コロナウイルス感染症対策について

ご参加の前に、当協会ホームページよりhttp://jfnga.com/corona_PT.htmlをご確認いただき、当協会のコロナ感染対策の基本方針及び最新の対策方針をご確認いただくようにお願いします。

さらに開催地、施設の感染対策方針によりご参加の方にはご協力をお願いする場合がありますので予めご了承ください。

またご自身に感染症状や、感染の疑いがある場合の参加は取りやめていただくことをお願いします。

10、実技検定試験・義務講習募集要項

☆検定、講習および日程の概要については、受験者数、施設の都合等で変更することがあるので注意。

〔検定試験〕

対象資格：登山ガイドステージⅠ

無雪期ルートガイドング 自然解説技術 1泊2日 *免除科目

1) 開催期日 : 1回目 2023年08月26日(土)～27日(日)
2回目 2024年01月09日(火)～10日(水)
*申込受理後の受験日の振替不可。

2) 検定試験料 : 40,000円

3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員：20名
2回目 丹沢 定員：20名
(同日開催の自然Ⅰ・登山Ⅱ受験者を含む)

4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。無雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。
2日目⇒無雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。夕方解散

5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設

安全管理技術 1泊2日

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年08月28日(月)～29日(火)
2回目 2023年11月30日(木)～12月01日(金)
3回目 2023年12月09日(土)～10日(日)
4回目 2024年01月11日(木)～12日(金)
5回目 2024年03月16日(土)～17日(日)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員:20名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
2回目 六甲周辺 定員:24名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
3回目 小諸 定員:18名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
4回目 丹沢 定員:20名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
5回目 御殿場市 定員:24名(同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。安全管理技術検定。
2日目⇒安全管理技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 奥池ロッジ
3回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
4回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設
5回目 御殿場市国立中央青少年交流の家

危急時対応技術講習 1泊2日

※危急時対応技術講習会は「安全管理技術」と「無雪期ルートガイディング自然解説技術」(または養成指導者の講習日程の終了)の両科目を受講あるいは免除通知書を受け取っていないと受講できない(両科目の可否は問わない)

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年09月16日(土)～17日(日)
2回目 2023年11月11日(土)～12日(日)
3回目 2024年01月20日(土)～21日(日)
4回目 2024年02月14日(水)～15日(木)
5回目 2024年03月02日(土)～03日(日)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 講習参加料 : 30,000円
- 3) 開催地 : 1回目 小諸 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
2回目 蔵王 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
3回目 御殿場市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
4回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
5回目 四日市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)

- 4) 講習および日程の概要 :
- 1 日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
 - 2 日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 :
- 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
 - 2回目 えびや旅館
 - 3回目 御殿場市国立中央青少年交流の家
 - 4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
 - 5回目 四日市少年自然の家

対象資格：登山ガイドステージⅡ

無雪期ルートガイドング 自然解説技術 1泊2日 *免除科目

- 1) 開催期日 :
- 1回目 2023年08月26日(土)～27日(日)
 - 2回目 2024年01月09日(火)～10日(水)
 - *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 :
- 1回目 志賀高原 定員：20名
 - 2回目 丹沢 定員：20名
 - (同日開催の自然Ⅰ・登山Ⅱ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
- 1 日目⇒朝、集合。無雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。
 - 2 日目⇒無雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 :
- 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
 - 2回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設

安全管理技術 1泊2日

- 1) 開催期日 :
- 1回目 2023年08月28日(月)～29日(火)
 - 2回目 2023年11月30日(木)～12月01日(金)
 - 3回目 2023年12月09日(土)～10日(日)
 - 4回目 2024年01月11日(木)～12日(金)
 - 5回目 2024年03月16日(土)～17日(日)
 - *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 :
- 1回目 志賀高原 定員：20名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
 - 2回目 六甲周辺 定員：24名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
 - 3回目 小諸 定員：18名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
 - 4回目 丹沢 定員：20名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
 - 5回目 御殿場市 定員：24名 (同日開催の登山Ⅱ受験者を含む)

- 4) 検定および日程の概要 :
- 1 日目⇒朝、集合。安全管理技術検定。
 - 2 日目⇒安全管理技術検定。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 :
- 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
 - 2回目 奥池ロッジ
 - 3回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
 - 4回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設
 - 5回目 御殿場市国立中央青少年交流の家

積雪期ルートガイドング 自然解説技術 2泊3日 *免除科目

- 1) 開催期日 :
- 1回目 2024年02月10日(土)～12日(月)
 - 2回目 2024年02月23日(金)～25日(日)
 - *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 55,000円
- 3) 開催地 :
- 1回目 志賀高原 定員:20名 (02月11日開催の自然Ⅱ受験者を含む)
 - 2回目 志賀高原 定員:20名 (02月24日開催の自然Ⅱ受験者を含む)

- 4) 検定および日程の概要 :
- 1 日目⇒朝、集合。積雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。
 - 2 日目⇒積雪期ルートガイドング、自然解説技術検定。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 :
- 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
 - 2回目 志賀高原・石の湯ホテル

積雪期安全管理技術 2泊3日 *免除科目

- 1) 開催期日 :
- 1回目 2024年03月02日(土)～04日(月)
 - 2回目 2024年03月09日(土)～11日(月)
 - *申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 55,000円
- 3) 開催地 :
- 1回目 志賀高原 定員:20名
 - 2回目 志賀高原 定員:20名

- 4) 検定および日程の概要 :
- 1 日目⇒朝、集合。積雪期安全管理技術検定。
 - 2 日目⇒積雪期安全管理技術検定。夕方解散

- 5) 宿泊予定地 :
- 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
 - 2回目 志賀高原・石の湯ホテル

危急時対応技術講習 1泊2日

※危急時対応技術講習会は「安全管理技術」と「無雪期ルートガイドング自然解説技術」（または養成指導者の講習日程の終了）の両科目を受講あるいは免除通知書を受け取っていないと受講できない（両科目の可否は問わない）

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年09月16日（土）～17日（日）
2回目 2023年11月11日（土）～12日（日）
3回目 2024年01月20日（土）～21日（日）
4回目 2024年02月14日（水）～15日（木）
5回目 2024年03月02日（土）～03日（日）
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 講習参加料 : 30,000円
- 3) 開催地 : 1回目 小諸 定員：18名（同日開催の自然・登山受験者を含む）
2回目 蔵王 定員：18名（同日開催の自然・登山受験者を含む）
3回目 御殿場市 定員：18名（同日開催の自然・登山受験者を含む）
4回目 丹沢 定員：18名（同日開催の自然・登山受験者を含む）
5回目 四日市 定員：18名（同日開催の自然・登山受験者を含む）
- 4) 講習および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
2日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
2回目 えびや旅館
3回目 御殿場市国立中央青少年交流の家
4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
5回目 四日市少年自然の家

対象資格：登山ガイドステージⅢ

ロープワーク技術と岩稜歩行技術 1泊2日

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年05月30日（火）～31日（水）
2回目 2023年10月10日（火）～11日（水）
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 50,000円
- 3) 開催地 : 1回目 西穂高岳周辺 定員：12名
2回目 西穂高岳周辺 定員：12名
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。ロープワーク技術と岩稜歩行技術検定。
2日目⇒ロープワークと岩稜技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 西穂山荘
2回目 西穂山荘

無雪期ルートガイドイング 2泊3日

*この科目はロープワーク技術と岩稜歩行技術科目に合格していないと受験できない。

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年04月24日(月)～26日(水)
2回目 2023年10月24日(火)～26日(木)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 1回目 奥秩父・西沢溪谷周辺 定員:12名
2回目 南アルプス・竜爪山 周辺 定員:12名
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。無雪期ルートガイドイング技術検定。
2日目⇒無雪期ルートガイドイング技術検定。
3日目⇒無雪期ルートガイドイング技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : テント泊 (宿泊施設を利用する場合あり)

積雪期ルートガイドイング 2泊3日

*この科目はロープワーク技術と岩稜歩行技術科目に合格していないと受験できない。

- 1) 開催期日 : 1回目 2024年02月27日(火)～29日(木)
2回目 2024年03月05日(火)～07日(木)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 60,000円
- 3) 開催地 : 1回目 伯耆大山周辺 定員:12名
2回目 北八ヶ岳 定員:12名
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。積雪期ルートガイドイング技術検定。
2日目⇒積雪期ルートガイドイング技術検定。
3日目⇒積雪期ルートガイドイング技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 開催地周辺指定宿泊施設
2回目 しらびそ小屋、青苔荘

対象資格：自然ガイドステージⅠ**無雪期自然観察路ルートガイドング 自然解説技術、安全管理技術 1泊2日 *免除科目**

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年08月26日(土)～27日(日)
2回目 2024年01月09日(火)～10日(水)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 35,000円
- 3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員:20名
2回目 丹沢 定員:20名
(同日開催の登山Ⅰ・登山Ⅱ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。無雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。
2日目⇒無雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 ログキャビンしおや、寄周辺指定宿泊施設

危急時対応技術講習 1泊2日

※危急時対応技術講習会は「無雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術」の受講後あるいは免除通知書を受け取っていないと受講できない(科目の可否は問わない)

- 1) 開催期日 : 1回目 2023年09月16日(土)～17日(日)
2回目 2023年11月11日(土)～12日(日)
3回目 2024年01月20日(土)～21日(日)
4回目 2024年02月14日(水)～15日(木)
5回目 2024年03月02日(土)～03日(日)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 講習参加料 : 30,000円
- 3) 開催地 : 1回目 小諸 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
2回目 蔵王 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
3回目 御殿場市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
4回目 丹沢 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
5回目 四日市 定員:18名(同日開催の自然・登山受験者を含む)
- 4) 講習および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。危急時対応技術講習。
2日目⇒危急時対応技術講習。夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 安藤百福記念自然体験活動指導者養成センター
2回目 えびや旅館
3回目 御殿場市国立中央青少年交流の家
4回目 神奈川県立山岳スポーツセンター
5回目 四日市少年自然の家

対象資格：自然ガイドステージⅡ

積雪期自然観察路ルートガイドング 自然解説技術、安全管理技術 1泊2日 *免除科目

- 1) 開催期日 : 1回目 2024年02月11日(日)～12日(月)
2回目 2024年02月24日(土)～25日(日)
*申込受理後の受験日の振替不可。
- 2) 検定試験料 : 40,000円
- 3) 開催地 : 1回目 志賀高原 定員:20名(02月10日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
2回目 志賀高原 定員:20名(02月23日開催の登山Ⅱ受験者を含む)
- 4) 検定および日程の概要 :
1日目⇒朝、集合。積雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。
2日目⇒積雪期自然観察路ルートガイドング、自然解説技術、安全管理技術検定。
夕方解散
- 5) 宿泊予定地 : 1回目 志賀高原・石の湯ホテル
2回目 志賀高原・石の湯ホテル

危急時対応技術講習 1泊2日

自然ガイドステージⅠ認定時に未修了の場合は受講すること。
自然ガイドステージⅠ要項を参照のこと。

10、実技検定試験・義務講習の標準装備について

科目ごとの集合案内に記載する。

11、合否の発表について

それぞれの科目の受験後、1ヶ月前後に合否通知を送付する。義務講習についても同様。
養成指導者による講習・検定を受けて推薦を受け取った者は、免除申請を行うこと。申請は随時受け付けるが、免除通知書の発行には日数がかかることがあるので注意すること。

尚、実技検定試験の配点、点数、その他に関する問い合わせには、一切応じないので、注意すること。

また、二次試験の各科目の合格有効年数は、合否通通知書発行日から3年目の当該日までとなる。
合格通知書は大切に保管し、受験状況については各自で管理すること。

2023年度 公益社団法人日本山岳ガイド協会 職能別資格検定試験
実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書

検定名 または 講習会名	※検定か義務講習会を明確に記入すること。		
参加日程	年 月 日 ～ 年 月 日 (泊 日 間)		
開催場所	* 同じ日程で複数の開催地がある場合は参加希望開催地を記入のこと。		
フリガナ 氏 名	生年月日	西暦 年 月 日	
	性別	男 ・ 女	
受験番号	(一次筆記試験合格受験番号)	受験資格	資格
住所等 ※集合案内 送付先住所	〒 ー TEL 携帯電話 FAX E-MAIL ※英数字(o/0)・記号(-/_)は明確に記載すること。		
緊急連絡先	氏 名: TEL:	(本人との続柄): FAX:	
入金日	年 月 日 ※「入金した日」を明記のこと。 ※入金予定日の記載または書類郵送後の入金は不可。※振込み名義人は受験者本人のみ受付。		
危急時対応 技術講習会 申込時の受講 □チェック表 ※未チェックの場合は 書類不備となる	<input type="checkbox"/> 自然Ⅰ受験者：無雪期ルートガイドングの受講あるいは免除通知書の受取済 <input type="checkbox"/> 登山Ⅰ受験者：無雪期ルートガイドングの受講あるいは免除通知書の受取済 <u>且つ</u> 安全管理技術の受講済 <input type="checkbox"/> 登山Ⅱ受験者：無雪期ルートガイドングの受講あるいは免除通知書の受取済 <u>且つ</u> 安全管理技術の受講済 ※上記の検定科目を受講済（合否は問わない）あるいは免除通知書受取済であることを確認し、 危急時対応技術講習会に申し込みます。 ⇒ <input type="checkbox"/> ※チェック☑をいれてください。 ※受験状況の個別問合せは対応しないため、自身で管理をし、開催要項をご確認の上で申し込むこと。		

【受験者用提出前チェック】※書類送付前の記入チェック☑としてご利用ください。

①実技検定試験受験申込および義務講習受講申込書（本紙）

検定・講習会名 参加日程 開催場所 受験者氏名 緊急連絡先 入金日（※入金した日）

②実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

参加コース名 参加日程 参加者氏名・住所 参加者捺印または自署（*いずれか必須）

↓本会事務局使用欄（記入しないこと）↓

↓危急時の申込時にチェックしてください。

項目	申込書	誓約書	検定料 受講料	一次済 確認	自然Ⅰ 危急時申込 <input type="checkbox"/> 無雪期 RG	登山Ⅰ・Ⅱ 危急時申込 <input type="checkbox"/> 無雪期 RG	登山Ⅲ <input type="checkbox"/> 書類審査 <input type="checkbox"/> ロープワーク 技術 <input type="checkbox"/> 安全管理	集合 案内	合否通知 発送終了
日付									
確認者									

(各科目ごとにコピーして利用すること)

実技検定試験受験および義務講習受講誓約書

私は、公益社団法人日本山岳ガイド協会が実施する職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際し、下記の条件を理解、了承のうえ、これに従って受験・受講することを誓約いたします。

【記入ください】
検定名または講習会名：

参加日程： 年 月 日～ 年 月 日

年 月 日

参加者氏名 印鑑または自署 *必須
現住所

- *受験者本人に捺印もしくは自署してください。
- *自署でない場合は捺印が必要になりますのでご注意ください。
- *未記入の場合は書類不備とみなされます（氏名のみも不可）

職能別資格試験実技検定受験および義務講習受講に際しての条件：

- 1、行動の安全を最優先と考え、検定員の指示に従います。また、これらの指示によりに途中離脱をして検定試験の受験、義務講習の受講が出来なかった場合でも、貴協会に対して、受験料・受講料の返済、補償を請求いたしません。
- 2、検定および講習に参加するにあたり、貴協会加入の傷害保険の補償内容（下記）を十分に理解しています。補償内容に不足がある場合には、別途、任意での傷害保険に加入すること約束いたします。
- 3、地地震、火山爆発などの天変地変、不可抗力による事故、および受験者本人自身の過失による事故、及び障害について、貴協会に対し一切の保証、賠償を請求いたしません。

注記：【運動割増付き】

死亡後遺障害 通院日額	1500万円、 1000円、	入院治療費日額 賠償責任	2000円、 3000万円
救援者費用 事業主費用	50万円、 50万円	遭難捜索費用	50万円

【運動割増無し】

死亡後遺障害 通院日額	1500万円、 2340円、	入院治療費日額 賠償責任	4500円 3000万円
救援者費用	100万円	事業主費用	50万円

(引受会社：東京海上日動火災保険株式会社 代理店：株式会社近畿日本ツーリスト商事)

(各科目ごとにコピーして利用すること)
◀ 2023年度実技検定試験受験者用 ▶